

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）
設定日	2018年4月24日
信託期間	2018年4月24日～2028年4月21日（約10年）
運用方針	連動債券への投資を通じて、主として欧州通貨建てのバンクローン等を実質的に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 バンクローン等への実質的な投資は、ルクセンブルグ籍外国投資信託「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド」（連動対象ファンド）の投資成果を反映する仕組みの円建て債券（連動債券）を通じて行います。 連動債券への投資比率は、原則として高位に維持します。 連動対象ファンドを対円で為替ヘッジした場合の投資成果を反映した連動債券に投資し、為替変動リスクの低減を目指します。
主要運用対象	連動債券への投資を通じて、欧州のバンクローン等を実質的な主要投資対象とします。
投資制限	・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月21日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

運用報告書（全体版）

第4作成期

決算日

第19期	2019年11月21日
第20期	2019年12月23日
第21期	2020年1月21日
第22期	2020年2月21日
第23期	2020年3月23日
第24期	2020年4月21日

欧州バンクローン・オープン （為替ヘッジあり）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第4作成期（第19期～第24期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込配	騰落 中率			
(設定日) 2018年4月24日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 193
第1期 (2018年5月21日)	9,989	0	△ 0.1	74.5	—	802
第2期 (2018年6月21日)	9,941	0	△ 0.5	94.8	—	1,397
第3期 (2018年7月23日)	9,925	0	△ 0.2	94.6	—	1,675
第4期 (2018年8月21日)	9,936	10	0.2	94.5	—	1,749
第5期 (2018年9月21日)	9,965	10	0.4	98.1	—	1,726
第6期 (2018年10月22日)	9,994	10	0.4	95.5	—	1,818
第7期 (2018年11月21日)	9,914	10	△ 0.7	96.2	—	1,767
第8期 (2018年12月21日)	9,742	10	△ 1.6	97.0	—	1,756
第9期 (2019年1月21日)	9,778	10	0.5	97.8	—	1,746
第10期 (2019年2月21日)	9,820	10	0.5	98.5	—	1,737
第11期 (2019年3月22日)	9,907	10	1.0	96.3	—	1,649
第12期 (2019年4月22日)	9,966	10	0.7	97.3	—	1,640
第13期 (2019年5月21日)	9,949	10	△ 0.1	96.6	—	1,645
第14期 (2019年6月21日)	9,945	10	0.1	97.8	—	1,651
第15期 (2019年7月22日)	9,933	10	△ 0.0	98.3	—	1,637
第16期 (2019年8月21日)	9,935	10	0.1	98.4	—	1,593
第17期 (2019年9月24日)	9,988	10	0.6	97.2	—	1,579
第18期 (2019年10月21日)	9,955	10	△ 0.2	96.2	—	1,357
第19期 (2019年11月21日)	9,948	10	0.0	96.9	—	1,342
第20期 (2019年12月23日)	10,038	10	1.0	98.0	—	1,190
第21期 (2020年1月21日)	10,112	10	0.8	98.6	—	1,188
第22期 (2020年2月21日)	10,120	10	0.2	97.6	—	1,110
第23期 (2020年3月23日)	8,091	10	△20.0	96.8	—	857
第24期 (2020年4月21日)	8,445	10	4.5	97.2	—	890

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 組 入 比
		騰 落 率	騰 落 率		
第19期	(期 首) 2019年10月21日	円 9,955	% —	% 96.2	% —
	10月末	9,944	△ 0.1	96.8	—
	(期 末) 2019年11月21日	9,958	0.0	96.9	—
第20期	(期 首) 2019年11月21日	9,948	—	96.9	—
	11月末	9,952	0.0	99.1	—
	(期 末) 2019年12月23日	10,048	1.0	98.0	—
第21期	(期 首) 2019年12月23日	10,038	—	98.0	—
	12月末	10,049	0.1	98.0	—
	(期 末) 2020年1月21日	10,122	0.8	98.6	—
第22期	(期 首) 2020年1月21日	10,112	—	98.6	—
	1月末	10,120	0.1	99.2	—
	(期 末) 2020年2月21日	10,130	0.2	97.6	—
第23期	(期 首) 2020年2月21日	10,120	—	97.6	—
	2月末	10,060	△ 0.6	97.8	—
	(期 末) 2020年3月23日	8,101	△20.0	96.8	—
第24期	(期 首) 2020年3月23日	8,091	—	96.8	—
	3月末	7,927	△ 2.0	97.2	—
	(期 末) 2020年4月21日	8,455	4.5	97.2	—

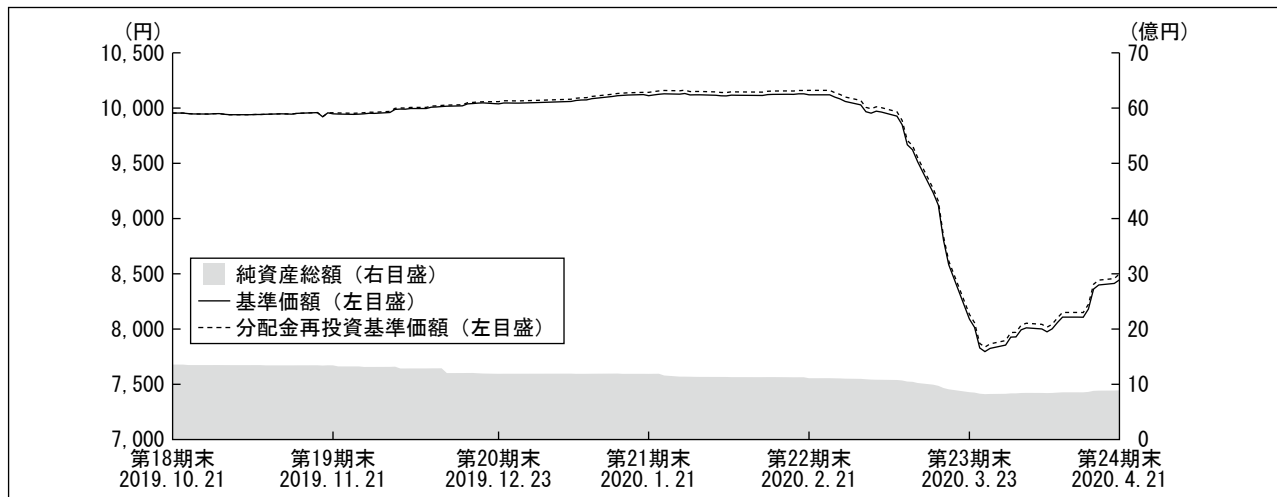
* 騰落率は期首比です。

* 期末基準価額は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第19期首：9,955円

第24期末：8,445円（作成対象期間における期中分配金合計額 60円）

騰落率：△14.6%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、連動債券（為替ヘッジあり）への投資を通じて、主として欧州通貨建てのバンクローン等に実質的に投資を行いました。

（上昇要因）

主に投資をしているバンクローン資産からの高いインカムゲイン（利息収入）を安定的に享受したことが、基準価額の上昇要因となりました。

（下落要因）

作成期後半に、新型コロナウイルスの感染拡大によってバンクローン市場が大きく下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

【投資環境】

作成期を通じて見ると作成期後半の新型コロナウイルスの影響からバンクローン市場も大きく下落しマイナスのリターンとなりました。

作成期初のバンクローン市場は、Brexit（英国のEU離脱）の可能性低下と、米中貿易摩擦における交渉進展期待などからセンチメント（市場心理）が改善、また2019年10-12月期決算の大部分が上方修正となったサプライズにも支えられ堅調に推移しました。作成期中盤は、米中が「第一段階」の通商合意文書に署名をしたことや、Brexitが確定したことから堅調に推移しました。作成期後半は、新型コロナウイルスが中国をはじめとしたアジアで感染拡大したのち、欧米にも広がったことから、グローバル・サプライチェーン（調達・供給網）の分断や、世界経済における景気後退の深刻化への懸念から大幅下落となりました。

【ポートフォリオ】

■欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

バンクローン等への実質的な投資は、ルクセンブルグ籍外国投資信託「インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド」（連動対象ファンド）を対円で為替ヘッジした場合の投資成果を反映する仕組みの円建て債券（連動債券）を通じて行い、作成期末の債券組入比率は97.2%としました。

■インベスコ・ゾディアック・ファンズーインベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド（連動対象ファンド）

主として欧州通貨建てのバンクローンへの実質的な投資を高位に保つ運用を行いました。個別銘柄選択では、業績不振が見込まれる銘柄や、信用力に問題のある銘柄への投資を抑制、第一抵当権を有する債務中心に投資し、格付け別ではB格への配分を高位に保ちました。業種別では、リスク調整後の相対価値を勘案し、情報技術、サービスおよび金融関連銘柄への配分を高位に保つ一方、航空宇宙、公益、およびエネルギー関連銘柄への配分を低位に保ちました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第19期～第24期の各期において10円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
	2019年10月22日 ～2019年11月21日	2019年11月22日 ～2019年12月23日	2019年12月24日 ～2020年1月21日	2020年1月22日 ～2020年2月21日	2020年2月22日 ～2020年3月23日	2020年3月24日 ～2020年4月21日
当期分配金 (円)	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率) (%)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.12	0.12
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	393	422	450	472	495	517

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

引き続き、運用の基本方針に従い、連動債券への投資を通じて、主として欧州通貨建てのバンクローン等に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。

■インベスコ・ゾディアック・ファンズ・インベスコ・ヨーロピアン・シニアローン・ファンド（連動対象ファンド）

2020年4-6月期は世界的に深刻な経済収縮が起こることが想定されています。現在主流のコンセンサス（平均的予想）は、最悪の事態が4-6月期で解決され、銀行など民間のバランスシートがリーマン・ショック時に比べて優れているため、政策措置により下半期に急回復するという前提に立つと、ユーロ圏、米国および英国における2020年のGDP（国内総生産）は、10～15%程度の落ち込みにとどまるというものです。

発行体のファンダメンタルズ（基礎的条件）も大きく影響を受けることが想定されており、格付機関はデフォルト（債務不履行）予想を上方修正しています。こうした中、欧州中央銀行による金融政策はより緩和的になると見込まれ、引き続きEuribor（欧州銀行間取引金利）はマイナスで推移し、発行時におけるスプレッド（国債に対する上乗せ金利）は拡大傾向になる見通しです。スプレッド水準の拡大によって利回りがより魅力的となります。CLO（ローン担保証券）の発行や機関投資家からの潜在的な需要は一時的に低減することが予想されますが、経済活動が再開される2020年年央から年末にかけては回復する見通しです。新型コロナウイルスの感染拡大が景気に与える影響、政治情勢、原油価格の動向、金融政策等はリスク要因として当面注視が必要と考えます。しかし、バンクローンは相対的にボラティリティ（価格変動性）が低く担保を有しているという観点からも中長期的には魅力的であると考えます。

当ファンドでは、リスク調整後の相対価値を重視しながら、引き続き発行体のファンダメンタルズに対する詳細な調査を行い、個々のローンなどのバリュエーション（投資価値評価）を考慮したバランスの取れたポートフォリオの運営を行っていきます。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

1万口当りの費用明細

項目	第19期～第24期		項目の概要
	2019年10月22日～2020年4月21日		
	金額	比率	
信託報酬	49円	0.509%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は9,675円です。
（投信会社）	(16)	(0.165)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(32)	(0.330)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.014	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.009)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	51	0.523	

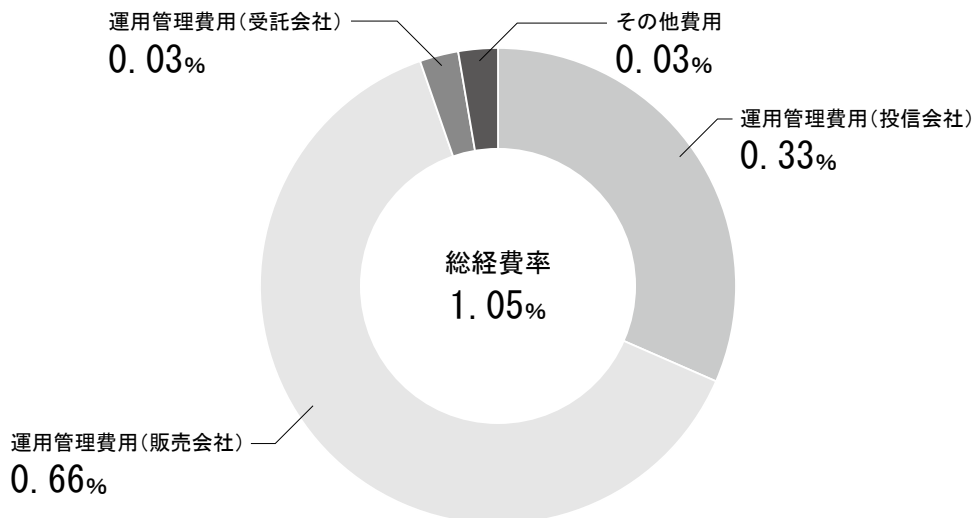
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.05%です。

売買及び取引の状況

（2019年10月22日から2020年4月21日まで）

■ 公社債

決 算 期		第 19 期 ~ 第 24 期	
		買 付 額	売 付 額
国 内	社 債 券	千円 —	千円 265,823

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

主要な売買銘柄

（2019年10月22日から2020年4月21日まで）

■公社債

第 19 期		第 24 期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
—	千円 —	STAR Helios IESLF H 0 04/12/28	千円 265,823

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

（2019年10月22日から2020年4月21日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年4月21日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	第 24 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
普 通 社 債 券	千円 1,080,000 (1,080,000)	千円 865,080 (865,080)	% 97.2 (97.2)	% — (—)	% 97.2 (97.2)	% — (—)	% — (—)
合 計	1,080,000 (1,080,000)	865,080 (865,080)	97.2 (97.2)	— (—)	97.2 (97.2)	— (—)	— (—)

*（ ）内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

銘 柄	第 24 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
（普通社債券）	%	千円	千円	
STAR Helios IESLF H 04/12/2028	0.0000	1,080,000	865,080	2028/04/12
合 計	—	1,080,000	865,080	—

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

投資信託財産の構成

2020年4月21日現在

項 目	第 24 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 865,080	% 97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,058	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	892,138	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年11月21日) (2019年12月23日) (2020年1月21日) (2020年2月21日) (2020年3月23日) (2020年4月21日)現在

項 目	第 19 期 末	第 20 期 末	第 21 期 末	第 22 期 末	第 23 期 末	第 24 期 末
(A) 資 産	1,345,476,616円	1,207,205,424円	1,196,854,145円	1,131,642,479円	874,328,175円	892,138,746円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	43,127,083	39,969,640	23,467,391	46,835,617	43,710,120	25,909,150
公 社 債(評価額)	1,301,656,000	1,166,440,000	1,172,490,000	1,083,824,000	829,548,000	865,080,000
そ の 他 未 収 収 益	693,533	795,784	896,754	982,862	1,070,055	1,149,596
(B) 負 債	2,522,529	17,050,671	7,959,339	21,604,553	17,123,552	1,801,154
未 払 収 益 分 配 金	1,350,009	1,185,631	1,175,752	1,096,923	1,059,471	1,054,278
未 払 解 約 金	—	14,708,154	5,789,731	19,481,760	15,107,196	—
未 払 信 託 報 酬	1,160,522	1,133,363	960,481	982,421	904,169	687,118
そ の 他 未 払 費 用	11,998	23,523	33,375	43,449	52,716	59,758
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,342,954,087	1,190,154,753	1,188,894,806	1,110,037,926	857,204,623	890,337,592
元 本	1,350,009,241	1,185,631,317	1,175,752,842	1,096,923,421	1,059,471,518	1,054,278,418
次 期 繰 越 損 益 金	△ 7,055,154	4,523,436	13,141,964	13,114,505	△ 202,266,895	△ 163,940,826
(D) 受 益 権 総 口 数	1,350,009,241口	1,185,631,317口	1,175,752,842口	1,096,923,421口	1,059,471,518口	1,054,278,418口
1万口当り基準価額(C/D)	9,948円	10,038円	10,112円	10,120円	8,091円	8,445円

*元本状況

期首元本額	1,363,200,080円	1,350,009,241円	1,185,631,317円	1,175,752,842円	1,096,923,421円	1,059,471,518円
期中追加設定元本額	799,678円	773,186円	694,093円	2,717,196円	591,906円	867,858円
期中一部解約元本額	13,990,517円	165,151,110円	10,572,568円	81,546,617円	38,043,809円	6,060,958円
*元本の欠損	7,055,154円	—	—	—	202,266,895円	163,940,826円

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

損益の状況

	自2019年10月22日 至2019年11月21日	自2019年11月22日 至2019年12月23日	自2019年12月24日 至2020年1月21日	自2020年1月22日 至2020年2月21日	自2020年2月22日 至2020年3月23日	自2020年3月24日 至2020年4月21日
項 目	第 19 期	第 20 期	第 21 期	第 22 期	第 23 期	第 24 期
(A) 配 当 等 収 益	5,394,309円	5,076,235円	4,818,440円	4,537,550円	4,396,873円	3,426,575円
受 取 利 息	5,304,027	4,977,486	4,719,011	4,454,237	4,312,375	3,348,067
そ の 他 収 益 金	92,470	101,164	100,970	84,017	86,081	79,450
支 払 利 息	△ 2,188	△ 2,415	△ 1,541	△ 704	△ 1,583	△ 942
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,801,292	7,995,693	5,997,132	△ 1,580,104	△217,355,161	35,688,501
売 買 益	4,804	8,790,702	6,050,000	68,957	2,205,206	35,688,310
売 買 損	△ 3,806,096	△ 795,009	△ 52,868	△ 1,649,061	△219,560,367	191
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,190,926	△ 1,167,111	△ 984,079	△ 1,010,330	△ 913,436	△ 723,440
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	402,091	11,904,817	9,831,493	1,947,116	△213,871,724	38,391,636
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,164,135	△ 1,853,812	8,786,360	16,232,990	16,490,999	△197,305,736
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,943,101	△ 4,341,938	△ 4,300,137	△ 3,968,678	△ 3,826,699	△ 3,972,448
(配 当 等 相 当 額)	(6,854,526)	(6,043,720)	(6,018,978)	(5,728,396)	(5,556,863)	(5,567,885)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△11,797,627)	(△10,385,658)	(△10,319,115)	(△ 9,697,074)	(△ 9,383,562)	(△ 9,540,333)
(G) 計 (D+E+F)	△ 5,705,145	5,709,067	14,317,716	14,211,428	△201,207,424	△162,886,548
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,350,009	△ 1,185,631	△ 1,175,752	△ 1,096,923	△ 1,059,471	△ 1,054,278
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 7,055,154	4,523,436	13,141,964	13,114,505	△202,266,895	△163,940,826
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,943,101	△ 4,341,938	△ 4,300,137	△ 3,968,678	△ 3,826,699	△ 3,972,448
(配 当 等 相 当 額)	(6,854,526)	(6,043,720)	(6,018,978)	(5,728,396)	(5,556,863)	(5,567,885)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△11,797,627)	(△10,385,658)	(△10,319,115)	(△ 9,697,074)	(△ 9,383,562)	(△ 9,540,333)
分 配 準 備 積 立 金	46,329,735	44,102,415	46,913,628	46,091,809	46,918,016	48,958,715
繰 越 損 益 金	△48,441,788	△35,237,041	△29,471,527	△29,008,626	△245,358,212	△208,927,093

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 19 期	第 20 期	第 21 期	第 22 期	第 23 期	第 24 期
(A) 配当等収益（費用控除後）	4,203,383円	4,623,046円	4,380,033円	3,527,220円	3,483,437円	3,363,202円
(B) 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0	0	0	0	0	0
(C) 収 益 調 整 金	6,854,526	6,043,720	6,018,978	5,728,396	5,556,863	5,567,885
(D) 分 配 準 備 積 立 金	43,476,361	40,665,000	43,709,347	43,661,512	44,494,050	46,649,791
分配可能額 (A+B+C+D)	54,534,270	51,331,766	54,108,358	52,917,128	53,534,350	55,580,878
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(403.95)	(432.95)	(460.2)	(482.41)	(505.29)	(527.19)
収 益 分 配 金	1,350,009	1,185,631	1,175,752	1,096,923	1,059,471	1,054,278
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)

欧州バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）

分配金のお知らせ

決算期	第 19 期	第 20 期	第 21 期	第 22 期	第 23 期	第 24 期
1 万口当り分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。